

第7回 B：国際理解と国際協力

(1) 生活文化の多様性と国際理解

気候変われば暮らしも変わる？ ～各気候の生活～

監修・講師
中村 光貴

学習のねらい

世界各地の暮らしの様子は、なぜこんなにも異なるのでしょうか？ 要因は数多くありますが、その一つに気候の違いをあげることができます。地球上の暑いところ、寒いところはどのような場所で、そこに暮らす人びとの生活には、どのような工夫と特徴があるのでしょうか。私たちの生活との共通点と相違点をあわせて考察してみましょう。

キーワード

ケッペンの気候区分／植生／気温／降水量／熱帯／乾燥帯／
温帯／亜寒帯（冷帯）／寒帯／米／小麦／作物の栽培条件／
熱帯雨林気候／弱い乾季のある熱帯雨林気候／サバナ気候／
亜寒帯湿潤気候／亜寒帯冬季少雨気候／永久凍土／寒極

植生と気候区分

ある地域を覆っている植物の集まりを植生といいます。植物の生育は気温、降水や太陽光などに影響を受けます。これらの高低や多い少ないの違いによって、生育する植物は地域によって異なります。たとえば、みなさんが暮らしている地域と、赤道直下の熱帯地域の植生が異なることは想像できますね。つまり、各地でみられる植生は、気温や降水量などの気候条件に左右されるのです。

ドイツの気候学者ケッペンは、この植生に注目し、地球上の陸地を、樹木が生育可能な樹木気候と、生育できない無樹木気候に大分しました。樹木気候は、最寒月平均気温の高い方から熱帯、温帯、亜寒帯とし、無樹木気候は、樹木が生育できない理由から、降水量が極端に少ない乾燥帯、最暖月平均気温が10℃未満となる寒帯の5気候帯〔熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯（冷帯）、寒帯〕に分類しました。さらにこの5気候帯を降水や気温の特徴から細分化し、計13気候区〔熱帯雨林気候、弱い乾季のある熱帯雨林気候、サバナ気候、砂漠気候、ステップ気候、温暖湿潤気候、西岸海洋性気候、温帯冬季少雨気候、地中海性気候、亜寒帯湿潤気候、亜寒帯冬季少雨気候、ツンドラ気候、氷雪気候〕に分類しています。

植生の分布と農牧業や林業などの産業の分布には、関係がみられます。そのような点から、

このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。

植生に着目したケッペンの気候区分は、世界各地の人びとの生活の特徴を理解するのに有用です。気候区分について理解し、世界各地の人びとの生活との関係性を考察してみましょう。

暑いところの生活

熱帯は、おもに低緯度に広がり、気温が高く（最寒月平均気温が 18℃以上）、降水量が多いのが特徴です。降水のあり方で、年中降水のある熱帯雨林気候と、雨季と乾季が明瞭なサバナ気候の 2 気候区に分類されます。熱帯雨林気候のうち、季節風の影響が強い地域では、弱い乾季のある熱帯雨林気候（熱帯モンスーン気候）に分類される地域もあります。

主食は、米やいも類（キャッサバ、タロイモなど）などであり、世界の米生産の約 9 割が東・東南・南アジアの地域で生産されて、食べられています。いも類は一般的な農地のほか、木や草を焼き払ってできた草木灰を肥料とした伝統的な焼畑農業でも栽培されています。また、熱帯の気候の特色を生かしたプランテーション農業では、天然ゴム、油やし、バナナ、コーヒー豆などの商品作物が栽培され、世界各地に輸出されています。

伝統的な家屋をみると、風通しをよくして湿気をおさえ、スコールなどの大雨による浸水から家の中を守るために、高床式の住居となっています。これは、害獣の侵入を防ぐ意図もあります。衣服は、気温が高温で年較差が小さいことから、風通しのよい素材や形状をしたものが多いです。

寒いところの生活

亜寒帯（冷帯）は、北半球のみに分布し、北緯 40 度から高緯度地方に広がる樹木が生育する気候の中でもっとも寒冷的な気候です。気温は、最寒月平均気温が -3℃未満かつ、最暖月平均気温が 10℃以上であり、気温の年較差が他の気候帯に比べて大きいのが特徴です。亜寒帯は、一年中降水がある亜寒帯湿潤気候と、ユーラシア大陸北東部のみ分布する、冬の降水量が極端に少ない亜寒帯冬季少雨気候の 2 気候区に分類されます。このうち、亜寒帯冬季少雨気候の内陸部には、北半球でもっとも寒い寒極かんきょくと呼ばれる地域もあります。

主食は、小麦をはじめとする麦類を加工したパン類や、じゃがいもなどが一般的です。亜寒帯は寒い印象が強いですが、夏季には気温が上昇するため、農作物の栽培は可能です。映像の中で紹介されたロシアのダーチャと呼ばれる別荘では、家族で野菜栽培を行っています。野菜は、生食のほか酢漬けにして冬の保存食としての利用もあります。

ダーチャのような仕組みは他の亜寒帯の地域ではみることができません。このように、人びとの生活は気候などの自然環境によってすべてが決まるわけではないのです。その地域特有の歴史、宗教や文化などの社会環境に影響を受けることもあります。ダーチャはその事例のひとつといえます。逆に、生活のあり方が社会環境に影響を与えることもあります。

このように、人びとの生活が自然環境、社会環境から影響を受けたり、与えたりすることで、世界各地の人びとの生活には多様性がうまれるのです。

このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。